

# 平成33年度(2021年度) 長野県看護大学入学者 選抜について



## 大学入学者選抜における基本方針

### 1. 学力の3要素の評価

- すべての入学者選抜区分において、学力の3要素（\*）を評価します。

\* 学力の3要素：

- ①「知識・技能」
- ②「思考力・判断力・表現力」
- ③「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」

### 2. 提出書類の活用

- 提出された書類（\*）をすべての入学者選抜区分で合格者の判定に活用します。
- 学校推薦型選抜にあつては、推薦書を判定の際に併用します。

\* 提出書類：

- 調査書・活動報告書・大学入学希望理由書・学修計画書

2

## 大学入学者選抜における基本方針

### 3. 大学入学共通テストの活用

- 大学入学共通テストを一般選抜と一部の学校推薦型選抜において出願者に課します。
- 大学入学共通テストの英語試験(リスニングを含む。)も合格者の判定に活用します。

### 4. 英語の外部検定試験（大学入試センターによる認定試験）の活用

- 英語の4技能(「読む」「聞く」「話す」「書く」)を評価するために、英語の資格・検定試験（認定試験）を一部の学校推薦型選抜及び社会人選抜において活用します。

3

## 大学入学者選抜における基本方針

### 5. 個別学力試験における面接試験及び小論文試験の実施

- すべての入学者選抜区分において面接試験を実施します。
- 面接試験では出願者本人が記載する資料（\*）を評価に活用します。
- 一般選抜および一部の学校推薦型選抜で小論文試験を実施します。

\* 志願者本人が記載する資料：

- 大学入学希望理由書・学修計画書

4

## 大学入学者選抜の実施概要

### 1. 入学者選抜区分の変更

- 選抜名称の変更
- 選抜区分の変更

変更前		変更後
一般入試（前期日程）	➡	一般選抜（前期日程）
一般入試（後期日程）	➡	一般選抜（中期日程）
推薦入試	➡	学校推薦型選抜A
		学校推薦型選抜A （地域特別枠）
		学校推薦型選抜B
社会人入試	➡	社会人選抜

5

## 大学入学者選抜の実施概要

### 2. 一般選抜の変更点と概要

- これまでと同じく2つの選抜区分で試験を実施します。
- 現行の後期日程については**公立大学中期日程に変更**します。
- 合格者の判定に**大学入学共通テスト**を活用します。
- **小論文試験と面接試験**も合わせて行います。
- 学力の3要素を評価するために**提出書類も活用**します。

選抜区分	出願資格	評価方法	試験日程	備考
一般選抜（前期）	● 現行の前期日程に準拠	● 提出書類 ● 大学入学共通テスト ● 小論文試験 ● 面接試験	● 出願：2月上旬 ● 試験：2月下旬 ● 合格発表：3月上旬	● 大学入学共通テスト：5教科5科目または6科目
一般選抜（中期）	● 現行の後期日程に準拠	● 一般選抜（前期）に同じ	● 出願：一般選抜（前期）に同じ ● <b>試験：3月上旬</b> ● 合格発表：3月下旬	● 大学入学共通テスト：3教科3科目

6

## 大学入学者選抜の実施概要

### 3. 学校推薦型選抜の変更点と概要

- 長野県内を対象とする現行の選抜方法による推薦入試を実施します。（これを**学校推薦型選抜A**とします。）
- 全国の高等学校または中等教育学校の卒業見込み者で、本学を修了した後に長野県内において医療従事者（\*）として就業しようとする者を対象に、新たな推薦入試を実施します。（これを**学校推薦型選抜B**とします。）
- 「学校推薦型選抜A」については、卒業後に長野県内の過疎地域において、医療従事者（\*）として就業しようとする者を対象に、**特別枠での募集**も合わせて行います。
- 現行の推薦入試における「**小論文（英語の読解を含む）**」を「**小論文**」に変更します。

\* 医療従事者：看護師・保健師

7

## 大学入学者選抜の実施概要

### 3. 学校推薦型選抜の変更点と概要

選抜区分	出願資格	評価方法	試験日程	備考
学校推薦型選抜A	● 在学する高等学校の長が適性を有すると認め責任をもって推薦する者 ● 長野県内の高等学校を平成33年3月に卒業見込みの者 ● 調査書の「 <b>学習成績の状況<sup>1)</sup></b> 」が「 <b>4.0以上</b> 」である者 ● 大学入試センターが認定する <b>英語の資格・検定試験成績</b> を有する者 <sup>2)</sup> ● 合格した場合に必ず入学する者	● 提出書類 <sup>4)</sup> ● 小論文試験 ● 面接試験 <sup>5)</sup>	● 出願：11月下旬 ● <b>試験：12月上旬</b> ● 合格発表：12月中旬	● 高等学校について2名以内
学校推薦型選抜A（特別枠）	上記の出願資格に加え以下を満たす者 ● <b>長野県内の過疎地域<sup>3)</sup></b> で <b>医療に従事しようとする者</b>			● 上記とは別に高等学校について <b>1名</b>

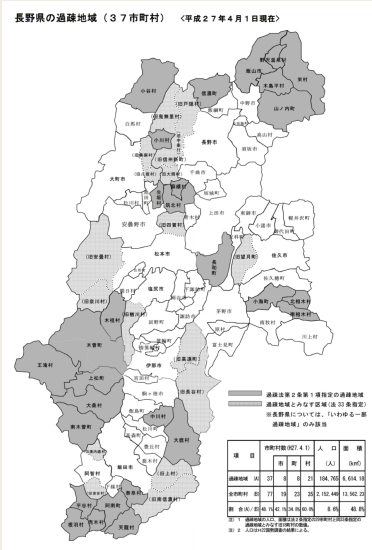
1) 現行の「評定平均値」、2) 例えば英検準2級以上に相当する資格、3) 過疎地域自立促進特別措置法第2条1項指定の過疎地域、4) 調査書・推薦書・活動報告書、5) 大学入学希望理由書及び学修計画書の評価を含む

8

## 大学入学者選抜の実施概要

### 3. 学校推薦型選抜の変更点と概要

- 過疎地域自立促進特別措置法第2条1項指定の過疎地域
- 北信地域  
飯山市・信濃町・山ノ内町・木島平村・栄村・野沢温泉村
- 中信地域  
小谷村・小川村・麻績村・生坂村・筑北村・木祖村・木曾町・王滝村・上松町・大桑村・南木曾町
- 東信地域  
長和町・小海町・北相木村・南相木村
- 南信地域  
中川村・大鹿村・泰阜村・阿南町・平谷村・根羽村・売木村・天龍村



9

## 大学入学者選抜の実施概要

### 3. 学校推薦型選抜の変更点と概要

選抜区分	出願資格	評価方法	試験日程	備考
学校推薦型選抜B	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 在学する高等学校の長が適性を有すると認め責任をもって推薦する者</li> <li>● 全国の高等学校を平成33年3月に卒業見込みの者</li> <li>● 調査書の「学習成績の状況<sup>1)</sup>」が「3.8以上」である者</li> <li>● 卒業後に長野県内で医療に従事しようとする者</li> <li>● 合格した場合に必ず入学する者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 提出書類<sup>2)</sup></li> <li>● 大学入学共通テスト</li> <li>● 面接試験<sup>3)</sup></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 出願：1月中旬</li> <li>● 試験：1月下旬から2月上旬</li> <li>● 合格発表：2月中旬</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大学入学共通テスト：3教科3科目</li> <li>● 推薦人員：未定</li> <li>● 学校推薦型選抜Aに不合格となった者の重複申請を認める</li> </ul>

1) 現行の「評定平均値」、2) 調査書・推薦書・活動報告書、3) 大学入学希望理由書及び学修計画書の評価を含む

10

## 大学入学者選抜の実施概要

### 4. 大学入学共通テストの利用

選抜区分	教科	科目
一般選抜（前期日程）	国語	「国語」
	地歴・公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」から1科目を選択
	数学	「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目を選択
	理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2科目を選択 または「物理」、「化学」、「生物」から1科目を選択
	外国語	「英語（リスニングを含む）」
5教科5科目または5教科6科目		
一般選抜（中期日程）	国語	「国語」
	数学	「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目を選択
学校推薦型選抜B	外国語	「英語（リスニングを含む）」
3教科3科目		

11

## 大学入学者選抜の実施概要

### 5. 英語の外部検定試験（大学入試センターによる認定試験）の活用

- 英語の4技能（「読む」「聞く」「話す」「書く」）を評価するために、英語の資格・検定試験の成績を、学校推薦型選抜Aおよび社会人選抜において出願要件の一つとします。
- 採用する試験は、大学入試センターが認定する「認定試験」のうちから後日に指定します。
- 出願の際に必要なグレード等については、文部科学省から提示される「CEFRの段階別成績表示による対照表」にもとづいて、後日に公示します。
- 現在のところ、日本英語検定協会による「英検」の準2級以上、あるいはCEFRの「A2」段階以上に相当する資格・得点を予定しています。

12

## 大学入学者選抜の実施概要

### 5. 英語の外部検定試験（大学入試センターによる認定試験）の活用

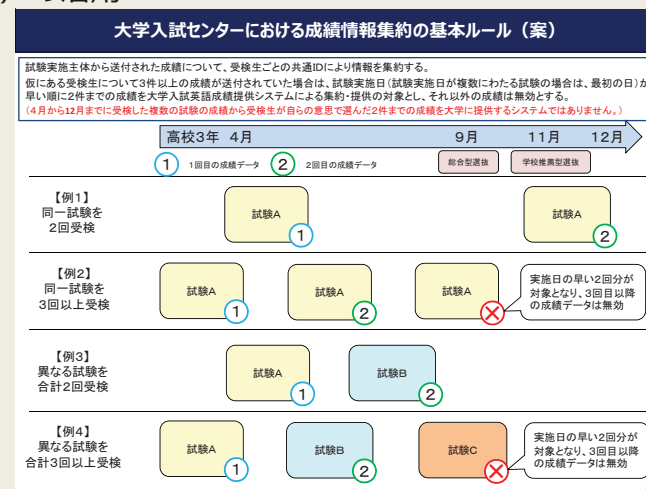
**各資格・検定試験とCEFRとの対照表**  
文部科学省（平成30年3月）

CEFR	ケンブリッジ 英語検定	実用英語技能検定 1級-3級	GTEC Advanced Basic Core CBT	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R/ TOEIC S&W
C2	230   200			9.0   8.5				
C1	199   180	3299   2600		8.0   7.0	400   375	800	120   95	1990   1845
B2	179   160	2599   2300		6.5   5.5	374   309	795   600	94   72	1840   1560
B1	159   140	2299   1950		5.0   4.0	308   225	595   420	71   42	1555   1150
A2	139   120	1949   1700			224   135	415   235		1145   625
A1	119   100	1699   1400						620   320

○ 表中の数値は各資格・検定試験の定める試験結果のスコアを指す。スコアの記載がない場合は、各資格・検定試験において当該欄に対応する能力を有していると認定できなことを意味する。  
 ※ ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定及びGTECは複数の試験から構成されており、それぞれの試験がCEFRとの対照関係として測定できる能力の範囲が定められている。当該範囲を下回った場合にはCEFRの判定は行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられているCEFRの判定が行われる。  
 ※ TOEIC L&R/TOEIC S&Wについては、TOEIC S&Wのみで判定する。  
 ※ 障害等のある受験生について、一部技能を免除する場合等があるが、そうした場合のCEFRとの対照関係については、各資格・検定試験実施主体において公表予定。

## 大学入学者選抜の実施概要

### 5. 英語の外部検定試験（大学入試センターによる認定試験）の活用



## 大学入学者選抜の実施概要

### 5. 英語の外部検定試験（大学入試センターによる認定試験）の活用

- 大学入試成績提供システムによる資格・検定成績の提供時期（予定）

検定試験の実施時期	大学への成績提供
4月～7月	同年の9月以降
8月～9月	同年の11月以降
10月～12月	翌年の2月以降



本学の学校推薦型選抜A（特別枠を含む）

- 選抜試験の実施日は12月を予定
- 4月から9月までに実施される外部検定試験（2回まで）の成績を利用

## 大学入学者選抜の実施概要

### 6. 提出書類の活用

- すべての選抜区分において、提出された書類を学力の3要素の評価に活用します。
- 出願者自身が記述する大学入学希望理由書および学修計画書については、すべての選抜区分において実施する面接試験の際に評価し合格の判定に活用します。

## 大学入学者選抜の実施概要

### 7. 学力の3要素の評価方法

- 学力の3要素（\*）については、大学入学共通テスト、小論文試験、面接試験、提出書類の審査を通して評価を行います。
- 各選抜区分における評価方法は次の通りです。

\* 学力の3要素：

- ①「知識・技能」、②「思考力・判断力・表現力」、
- ③「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」

選抜区分	評価方法	評価する要素		
		①	②	③
一般選抜（前期・中期日程）	大学入学共通テスト・小論文	●	●	
	面接・提出書類		●	●
学校推薦型選抜A（地域特別枠を含む）	英語の外部検定試験・小論文	●	●	
	面接・提出書類		●	●
学校推薦型選抜B	大学入学共通テスト	●	●	
	面接・提出書類		●	●

17

## 大学入学者選抜の実施概要

### 8. 今後の公表予定

- 平成33年度(2021年度)入学者選抜の具体的な実施内容等の詳細については、平成30年（2018年）年度中に本学のホームページで公表する予定です。

18